

## 第39回一期一会 アンケートコメント

講師 高橋 瞳 氏

2015.01.10

■今回の講義のテーマの選び方について、あてはまるものを丸で囲んでください。

非常に良かった	10名
良かった	2名
回答無し	4名

(アンケートに答えて下さった方のみ)

■講師の話題の取り上げ方、進め方についてご意見が有ればお願い致します。

- ・ あっという間に終わってしまったと思いました。大変面白くて、聞きいてしまいました。日本の話題、本の内容に興味を持ちました。鈴木先生の講師の説明から入るのは、良いと思います。進め方は今まで通りで良いと思います。
- ・ 「沈黙は金」の諺はグローバルビジネスでは日本人の壁となっている。これが日本人の宗教間との接点との視点は理解しやすいものだった。米人は話題力では自己の能力以上のものが発揮されているのを体験したことがある。これは単に言語や教育の違いだけではないだろう。小生は日本社会での「口は禍の門」と言うファジーな社会を享受しすぎたかと反省している。
- ・ 「日本入門」を事前に読んでいなかったので、お話をお聞きし、是非読みたいと思いました。本を執筆するにあたって心構えのお話を聞ける機会は普段ではないことなので貴重な体験となりました。
- ・ 題材が多くメモを取るのが大変でしたので、資料がもう少し多くして頂けるとありがたいです。
- ・ とっても刺激されました。日頃外国人と仕事しながら漠然と感じていたことを明確にして頂いたと思います。
- ・ これまでの視点を変えるような素晴らしい内容
- ・ 1月に高橋先生のお話を聞かせて頂きとてもよかったです。ただ、時間もたりなかつたせいもあり、公認会計士をされている高橋先生が「日本入門」をかかれるのに至った人生経験、生き方の話も聞かせて頂きたかったです。
- ・ 著者の内容を直接強い言葉で語って頂く事は、本を読んだだけでは得られない講師のお考えを知ることが出来て大変有意義でした。
- ・ 世の中の事象について職柄の見地から考えておられ非常に分析的な話し方にとても良く理解出来ました。
- ・ 自著の話を基礎として理路整然と時間配分も上手に分かりやすく進められた講壇でした。特に公認会計士の仕事が三権を学ぶ体験となっているくだりに感銘。
- ・ 自分の勉強不足なのですが、経済の話は理解が難しい部分もあったのですが、日本という国の特徴や高橋瞳さんが「日本入門」という本を執筆するにあたって重要視している事が2時間という短い時間で簡潔にまとまっていて、聴いている方も資料を目で追いながら、簡単にですが「日本入門」という本で伝えたい事がとても伝わりました。
- ・ とっても聞き取りやすい話し方で、やはり教鞭を取られている方は違うなと思いました。また、私の中の公認会計士さんとはイメージが異なり、とても情熱を感じるお話しでした。事前に「日本入門」を読んでおけば良かったと思いました。
- ・ 高橋先生の書籍を拝読しておらず勉強不足であったが、高橋先生が本来伝えたかった真の意図を含んでお話しいただいたことにより、ますます興味が湧きました。

■講師の話に関する感想をお願い致します。(講師へのコメントも歓迎いたします)

- ・丁寧でとても聞きやすかったです。今回はほんの内容でしたが、本を書いた本当の背景などが聞いて良かったです。とても70歳とは見えませんでした。これからもお元気で日本の良さを発信して欲しいです。大変勉強になりました。質問に答えていただきありがとうございました。
- ・高橋氏の農業からCPAへの変身に感銘をした。江戸時代の寺小屋制度による市民行政が農耕民族の特有なもの非流動性を生成を増長したものかもしれないと檀家制度の話題で気づき貴重だった。
- ・非常に参考になりました。時間を忘れあつという間でした。貴重なお話を頂き誠にありがとうございました。
- ・「日本入門」の執筆の意図とは少し外れるかもしれませんが、自国の事を理解したいと思うきっかけになりました。また、もう少し小さい単位で自分の出身地を周りの人に紹介するとどうなるのか等、考えさせられました。
- ・経験とアナロジーについてとても貴重な話をきけました。ありがとうございました。
- ・大変視野の広いお話を聞き大変感動致しました。同じ業界に生きる者として、先輩の先生としてとても頼もしく感じさせて頂きました。私も将来子のような本を出せたらと思います。
- ・示唆に豊むお話しをして頂きありがとうございました。日本のアイデンティティと将来について考えるヒントが得られました。
- ・話し方が非常に上手、分かりやすい。つまり話す順序きわめて良候。ポイントうまい。
- ・素晴らしい話をありがとうございました。年初から日本人として元気がでる話を聞かせていただきました。「日本入門」是非拝読させて頂きたいと思います。二冊目を購入し一冊はオーストラリアの知人に送ろうと思います。
- ・今起きていることに対する気付きが広がりました。著者をじっくり読ませていただき更によく考えようと思います。
- ・非常に興味深く、聞かせて頂き感謝申し上げます。
- ・「日本人はもっと物を言うべきだし、必要な事は伝えなければいけない」という箇所が、まさに今自身が抱えている問題とリンクして大変胸に刺さる内容でした。何を考え、何を伝えるか、自分の言葉で説明することを、積極的にやっていかなければどんどん取り残されるような危機感を感じた講壇でした。先生の「日本入門」を読んで話題力をつけ、発信する力をつけて行きたいと思います。
- ・東京オリンピック後に経済が悪化した事や留学時期により留学した学生の感性に大きく影響を与える事、創業200年以上の企業が世界の40%以上を占めている事など自分の知らない事が多く、とても勉強になりました。また、日本語の文章を外国の方に伝わりやすい英語で作成する時の苦勞した話を聴いて今後、エグゼックがグローバル化をする際に自分の考えを相手に伝わりやすい英語で伝える事はとても大変だと思い、少しずつでも勉強しないといけないなと思いました。
- ・とてもハイレベルなお話して、知識が乏しい私は正直難しい部分もありましたが、日本人が外国の方に日本を紹介するという点はとても興味深く聞かせて頂きました。数少ないですが、過去に海外旅行に行った際に、そういえば日本のことをいざ紹介するととなると、恥ずかしながら恐らく紹介できないだろうと思いました。一方では、現地の方は、自国の歴史をととても深く熟知しており、意識の違いを感じたのを思い出しました。
- ・今回の講義で心に残ったのは、『日本人は外圧によって動く』とのこと。ITの技術が進歩し、facebook等でも個人単位・社会が世界中と簡単に繋がることが出来る今、高橋先生が伝えたい『弱点にかかわる対応策』は、まさにその通りだと感じた。何度も焼け野原になっても復興してきた日本を考えると、弱点を強みにする能力は備わっていると思うが、行動を起こせないという点からも、特に私達の世代が日本の将来を見据えたときの危機意識を個人単位で持つ必要があると強く思った。

■懇親会について、ご意見がございましたらお願い致します。

- ・ 狩野さんの司会は素晴らしかったです。引き続きやってもらえるようなので嬉しいです。プレゼンテーション、話しの振り方、進め方など、見ていて勉強になりました。今までの懇親会では交流のハードルが高かったのですが、今回のような感じだと、自然と質問もできて、交流できると思います。
- ・ 自由討論にはグループ化テーブルレイアウト等の配慮で意見が闊達になるのではと考えた。
- ・ 交流できる機会はとても良いと思います。
- ・ 交流する時間をもう少し多くされたらよいのではとっております。
- ・ 視野が広がる良い機会になればと思います。
- ・ 講壇は限られた限られたワンウェイでの懇親会での交流が、新たな展開を生む良い機会となつてゆく(特に若い人)発展的な見地で今後も続けてゆかれる事を願っています。
- ・ 今回のように、テーマを与えて頂けると話しやすく有り難かったです。世代を越えてお話し出来る機会は中々ないので、大変貴重な時間となりました。ありがとうございます。
- ・ 普段生活をしている上では関わりあえないような方達と接する機会だったので、とても貴重な経験になりました。60代の世代の仕事に対する価値観や人生を送る上での教訓などとても勉強になりました。今後の日本を背負っていく若手としてもっと将来の事を考えて成長していこうと思いました。ただ、若い世代からの質問の時に、質問したい事があったのですがうまく入れなかった事を後悔しています。折角の機会なので次回からは発言していこうと思います。
- ・ 今回初の試みである、ディスカッション形式は非常に良いと思いました。コーディネートをしてくださった狩野様に御礼申し上げます。若い方が積極的に発言されていらっしゃり、とても刺激を受けました。強いて言えば、若干同世代の方が固まって着席されていたので、もう少しばらけるような仕組みを作ったほうが良いのかなと思いました。
- ・ 事前に議題をご用意いただいたこともあり、今までより自然に会話することが出来、意見交換が出来たと思います。狩野様の進行・名司会は、懇親会の雰囲気や和ませて頂きました。ただ質疑応答に手を挙げられなかったことを反省し、普段から自らの考えを発言できるよう心懸けていきたいです。

■一期一会の今後の進め方について、ご意見がありましたらお願い致します。

- ・ 鈴木先生の一期一会が大好きです。色々な勉強会、交流会に参加していますが、一期一会が一番好きです。内容、人の濃さが素晴らしいです。10周年、20周年……100周年と長く続いて欲しい!!積極的に参加したいと思っています。鈴木先生、お体には気を付けてずっと元気でいてください。
- ・ 申し込み方法をメールでの返信ではなく、WEBサイトにして欲しい(EXEC様宜しくお願い致します)
- ・ ご苦勞ですが、今後とも会の運営を宜しくお願い致します。
- ・ お手数をお掛け致しますが、とても満足しておりますので今まで通りで。
- ・ 事務局は大変だとお見ますがこのような形での継続を希望します。
- ・ 今までのやり方で良いと思います。
- ・ 今後エグゼクティブ事務局が業務経理etc...を主体として進めて行かれる事、新たな展開が生まれる事に期待すると共に、鈴木氏が進めてこられた主旨を失うことなく新たな発展に結びついて行くことを願っています。
- ・ 自分でもお客様と運営スタッフの区別がついていなかったもので、名札にスタッフと書いてある方が、分かりやすいかなと思いました。

以上 ご協力どうもありがとうございました。